

旭地域協議会だより

第58号

【発行】

令和5年6月1日

【お問い合わせ先】

浜田市

旭支所防災自治課

(電話 45-1433)

令和5年度第1回 旭地域協議会報告

令和5年4月19日(水)に、第1回の地域協議会を開催しました。
今年度より三浦英輝さん(南高台自治会)が委員に就任されました。
久保田市長が施政方針について説明したのち、意見交換を行いました。



▼ 第1回 内容 ▼



▲ 市長からの挨拶

会の冒頭、久保田市長から挨拶。

〔挨拶〕 令和3年度から「協働のまちづくり」が始まったが、コロナ禍で十分な活動ができなかったと聞く。地域活動は大変重要で、コロナも落ち着きつつある。市としても活動を応援していきたい。制度の3年目に入り、協働のまちづくり推進計画の進捗やまちづくりセンターの評価検証を行う予定。

地域協議会は協働のまちづくり推進条例に基づいて設置された機関。中山間地域振興対策や一体的なまちづくりに関する事項について調査、審議し市長に意見を述べるができる付属機関である。委員の皆さんからご意見をいただき市政に反映させていきたい。

《議題》

1. 令和5年度施政方針について

令和5年度施政方針について久保田市長より説明があり、その後意見交換を行いました。

《意見交換》

【意見】 基幹産業である水産業を何とかしてほしい。港を見ると昔のような立派な船が少ない印象。

〔回答〕 水産業は市にとって大きな課題。水揚げ高が減ってきており、現在は約35億円。漁業資源が減っていることに加え、底引きやまき網船が減っている。地元船を増やすために国や県と支援を検討している。

【意見】 山ノ内梨園について、県やJA、生産者と検討会を開くとなっているが、早急に良い案を出してほしい。

〔回答〕 地元の方のご意見も聞きながら進めていく。旭で今年度1番の課題と考えている。

【意見】 八戸川のアユをふるさと寄附の返礼品にできないか。

〔回答〕 市としては返礼品の種類を増やしたい。加工の有無や取り組む事業者の体制なども含めて相談させてほしい。

【意見】 郷土資料館を見学し、現状のままでは良くないとは思ったが、来館者数や来館頻度を考えると新たに建物を建てることには反対の声もでないか。展示だけではなく、説明できるスタッフの配置など受け入れ体制の整備も必要。

〔回答〕 展示するだけでなく、どう活用するかという視点で学校教育現場と連携を取りながら進めたい。

【意見】神楽伝承館設置検討に関連して、神楽団体にとっては衣装や道具に費用がかかり、また、団員数の減少も課題。手厚い支援ができないか。

〔回答〕毎年2千万円規模での衣装の購入補助を行っており、引き続き支援していく。浜田ではどこで神楽について学べ、観ることができるのかという声があり、伝承館の整備を検討したい。

【意見】エキスパート指導者について、各地域にも様々なスポーツ指導者がいる。スポーツ振興のためにその方々にも手厚く支援してほしい。

〔回答〕エキスパート指導者は全国区で活躍している方をイメージしているが、スポーツ指導者はとても重要。ほかの方も含めて支援策を考えたい。

【意見】若い方の意見を聞くと、浜田には商業施設や帰省時に遊べるテーマパークがないとの声があがる。益田方面へのアクセスが良くなると、さらにそちらに行く機会が増えるであろう。若者からみた魅力がないのでは。

〔回答〕昨年、各地域で開催した「地域の日」で同様の話を多く伺った。行政が商業施設を作るわけにもいかず難しい問題であり、商業圏域に起因するという話を聞く。一方で、自然が豊かという良さがあるので、そこを楽しんでもらいたい。

2. 浜田市ケーブルテレビ在り方検討会議の委員の推薦について

文田美奈子委員を推薦。

3. 三桜酒造跡地公共活用検討委員会委員の推薦について

徳川博委員を推薦。

その他（報告事項）

- ・浜田市新型コロナワクチン令和5年春開始接種について

【質問】ワクチン接種を上田医院でできると聞いているが、決定事項か。

〔回答〕その方向で調整中。なお、個別接種となるが、医院が対応可能な日にちを設定して、受付を行うかたちになると思われる。

【質問】上田医院で接種できるのは、かかりつけである方のみか。

〔回答〕地域内接種が原則であるため、そのようになる。

- ・あさひ荘入浴者数について

【意見】あさひ荘と美又温泉はともに水曜日が定休日で、日をずらしてほしいという話を聞く。

〔回答〕対応が可能か調整してみたい。

その他意見

- ・空き家バンク転入者へ地域活動参加の促しを、転入時のチラシ配布だけでなく、積極的に行ってほしい。

〔回答〕人によっての考え方や地域性もあると思うが、多くの皆さんから理解をいただけるよう模索したい。

- ・オオサンショウウオの個体数が激増して、魚を捕食しているようだ。中には外来種や外来種との交雑種が増えているとの話もあり、それは駆除ができるのではないか。例えば食材として活用するなど、資源を守る対策を考えてほしい。

〔回答〕他地域でも外来種が増えて、純血種がいらないのではないかという話も聞く。大切な資源を守るため何かできないか考えていく。

- ・地域活動には、県や市職員など若い方の力が必要。公務として扱うのは難しいと思うが、もう少し地域に出られるような配慮や仕組みを考えてもらえると良い。

〔回答〕まちづくりセンターの関連活動であれば仕事として参加している。それ以外については、休暇を取得しボランティアで出ている状況。管理職の場合含めてどのような対応ができるか検討したい。

○次回地域協議会開催のお知らせ○

第2回旭地域協議会

日時：7月13日（木）午後7時から

会場：浜田市旭支所3階大会議室

地域協議会を傍聴することができます。

会議開始10分前から傍聴受付を行います。

※先着10名までです。